

令和2年度北海道エースグループ 運輸安全マネジメント

期間: 令和2年3月21日～令和3年3月20日

株式会社エース

代表取締役 中野政嗣

※エースグループ: 株式会社エース・株式会社道南エース・株式会社ビデフ

輸送の安全に関する基本的な方針

1. 経営の最高責任者である社長は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社員への周知徹底を図り常に主導的な立場で、輸送の安全を確保するよう行動する。
2. 安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上を図る。
3. 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表する。

社内への周知方法

- (1) ドライバーが常にはっきり確認出来る位置に掲示する。

令和2年度 安全方針に基づく目標

『 自動車事故 前年比の70%削減 (19件以下) 』

平成31年度目標:『 自動車事故 前年比の70%削減 (13件以下) 』 達成状況: 目標より52件増

目標達成のための計画

上記の目標を達成し、更に高度な輸送の安全を確保するため、以下の計画を実施する。

- (1) デジタルタコグラフを活用し、車両速度の管理・危険運転防止を徹底する
- (2) ドライブレコーダーの事故映像を解析し、行革会議にて再発防止策を講じる
- (3) 新入乗務員は、特設コースで実技訓練を実施し、車両の特性を認識させる
- (4) 初任教育は、事故防止に関する項目に重点を置き、新人乗務員特有の事故を撲滅する
- (5) 毎月第1回班会議は事故防止の内容を表題に掲げ、末端まで周知徹底させる
- (6) 事故があった場合、当事者班で原因究明・再発防止策の会議を行ない本部報告をする
- (7) 過去の事故事例を解析し、改善内容を安全教育に取り入れ、同様の事故防止に努める
- (8) 各車両の目標燃費を定め省燃費運転を実践させることにより、安全運転を徹底させる
- (9) 定期的な社内監査を行ない、班会議及び安全教育の取組強化を図る

平成31年度事故統計 平成31年3月21日～令和2年3月20日

	接触	衝突	後退突	追突	脱輪	その他	合計	前年
発生件数	35	3	18	7	1	1	65	46
重大事故(自動車事故報告規則第2条に規定する事故)	目標件数						13件以下	-
死者:0件 負傷者:0件 合計件数:0件	前年比						141.3%	-